

けんちく茨城

ARCHITECTURE IBARAKI 2026.3 VOL.118



一般社団法人

茨城県建築士会

<https://i-shikai.com>



携帯サイト

けんちく茨城

2026.3.5 第118号

page	目次
01	会長年頭あいさつ 全国大会「ぐんま大会」の成功にむけて協力
02	報告 令和8年新春賀詞交歓会
06	大井川知事に茨城県政を聞く
08	建築作品紹介 みどりの南小児童クラブ
10	建築士会へようこそ!!
12	先輩会員を訪ねて
13	勲章・褒章

支部活動報告

14	県南ブロック協議会 歴史あるまち・石岡散策ワークショップを実施してみ
15	県央支部 第117回建築セミナー「そこにあるもの」
16	筑波支部 農業6次産業化の現場を間近で見る視察ツアー
17	土浦支部 親子ふれあいイベントを開催しました

委員会活動報告

18	総務・企画委員会 「建設フェスタ2025」
19	会員委員会 第32回 日帰り見学会 「成田航空博物館&北総の小江戸・佐原散策」
20	情報・広報委員会 「令和7年度応急危険度判定士講習会報告」
21	情報・広報委員会 「木造住宅の耐震リフォーム達人塾」
23	女性委員会 「茨城のうるしを知ろう！ 奥久慈漆見学と漆塗り体験」
24	女性委員会 わくわくセミナー 「町家アートギャラリー」を訪ねて 「展覧会企画学芸員と観る磯崎新展覧会・ 水戸芸術館ギャラリーツアー」 ラブアークセミナー 「ニホンミツバチの飼育入門 -巣箱作り解説編-」

題字 大井川 和彦 茨城県知事
表紙 みどりの南小児童クラブ
設計・監理 有限会社時空遊園

発行 令和8年3月5日
次回 令和8年7月3日予定
部数 1,850部
発行 一般社団法人 茨城県建築士会 会長 柴 和伸
〒310-0852 水戸市笠原町978-30 建築会館2F
TEL.029-305-0329 FAX.029-305-0330
E-mail ibashikai0329@nifty.com (R7.7.1~)



携帯サイト

編集 情報・広報委員会
相澤 晴夫 梅原 郁夫 児玉 欽司 成田 孝成
軽部 守彦 澤畑 一成 大山 早嗣 武居 公江
浅野祐一郎 石黒 幸喜 塙 万治 山田 一博
谷島 正憲 茂垣 直樹

デザイン・印刷 株式会社 高野高速印刷



会長年頭あいさつ

全国大会「ぐんま大会」の 成功にむけて協力

一般社団法人 茨城県建築士会
会長 柴 和伸

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。茨城県建築士会は昭和26年（1951年）に誕生し今年76年目を迎えます。

さて、昨年は猛暑や風水害等の自然災害は激甚化の一途でした。加えて道路陥没事故や山林・林野火災が発生し、世界各地でも大災害や大地震も起きました。日本では年末に青森県東方沖地震が起きて、その後、初めて「後発地震注意情報」が発令され、地震国である日本の宿命を感じたところです。建築士会では全国で応急危険度判定士の要請に応えられるように日ごろから判定士養成講習会や模擬訓練などに積極的に協力しています。全国のネットワーク構築も済ませていることから、いざという時に単位会や各ブロック単位でも応援に行く体制を整えておりますので、今まで通り応急危険度判定士や建築パトロール事業、木造住宅耐震診断士の養成講習については茨城県に協力し、各市町村から依頼があった場合は木造住宅耐震診断士の要請や空き家対策の無料相談会への相談員派遣についても各支部の会員の皆様の協力により要請に応じて参ります。

昨年度の建築士会活動としては様々な建築士の法定講習と、わくわくセミナー等や親睦・教育事業、Co2削減事業などの活動も開催できました。これらの活動ができたことは、各委員会ならびに事務局の努力のお陰でございます。誠にありがとうございました。また、建築士の試験についても学科及び製図試験を実施することにより無事に建築士の新規合格者を登録することが出来ました。また、新年に開催しました第21回の新春賀詞交歓会では、来賓含め約270名と多数の会員の皆様のご参加を頂きまして盛会に開催することが出来ました。誠にありがとうございました。

一方、地域貢献活動では、建設フェスタや各

自治体の産業祭などに参加して、Co2削減事業として苗木の無料配布も県内15か所で約2,000本とコロナ禍前の水準並みに配布して開催することができました。今後も各支部や行政、建築関係団体と密に連絡を取り合って協力体制を強化するとともに、地域貢献活動を実施し、一般社団法人として地域社会の健全な発展に一層寄与して参りたいと考えております。

今年建築士会の全国大会「ぐんま大会」が、関東甲信越ブロックの当番県として群馬県の高崎市で10月16日（金）から開催します。我々関ブロでの開催でもありますから茨城県からも多数の参加という形で協力し、更なる盛り上がりとなるような大会になっていただければと思います。

本会もいよいよ来年度からは、約30年間と長きに渡り据え置かれていた会費の改定が行われます。会員の皆様には会の存続ならびにサービスの維持向上に資する為、ご理解を頂きたいと存じます。

今、建築士会は60歳以上の会員が53.1%と高齢化が進んでおり、それに伴う廃業や事業継承問題が大きな課題となっています。一方、若者の入会については、少子化の波には逆らえず建築士試験の受験者数も減少傾向となっており、建築士免許の登録数は増えず入会も増えない状況となっています。ぜひ会員の皆様の所員・社員・知人の皆様に会員となっていただけますようお願いを頂いて、若い人の入会促進に繋がるようなご努力という形のご協力を切にお願い致します。また、建築業界の魅力度アップと職場環境の改善に取り組めるよう建築関係団体とも連携して地元に着目した建築士ならではの発想を持ち寄り、建築文化の発展の一翼を担えるよう各支部と協力し努力して参ります。最後になりますが、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

報告 令和8年

新春賀詞 交歓会

令和8年1月30日(金)

恒例行事、第21回新春賀詞交歓会が1月30日(金)ホテルレイクビュー水戸において開催された。今回は、来賓、会員・賛助会員合わせ270名が参加した。相澤副会長の開会のことばの後、主催者代表で柴会長から挨拶があり新しい年に向けた抱負を述べられた。来賓挨拶では、大井川知事、田所衆議院議員、高橋水戸市長、塚本県議会議員からご祝辞を頂いた。その後、茨城県建設業協会の石津会長の乾杯ご発声により祝宴に入り、例年のことながら支部の枠を超え、来賓ならびに賛助

会員の方々との交流は



大変有意義なものとなった。祝宴のメインイベントである抽選会には、会員ならびに賛助会員より多くの景品の提供を頂き、最後にミナト防災通信工業(株)様からご提供頂いた50型液晶テレビが当たるなど大いに盛り上がった。祝宴は盛況のうちに進行し、高槻副会長の中締めにより賀詞交歓会は終了した。



大井川 和彦
茨城県知事



田所 嘉徳
衆議院議員
本会顧問



高橋 靖
水戸市長
本会顧問



塚本 一也
茨城県議会議員



柴 和伸
本会会長



相澤 晴夫
副会長
(開会)



高槻 一雄
副会長
(閉会)



令和8年 第21回新春賀詞交歓会参加者名簿

※当日出席された方のお名前を掲載しています

ご来賓

茨城県知事	大井川和彦	(一社)茨城県空調衛生工事業協会 会長	植田 俊二
衆議院議員	田所 嘉徳	茨城県塗装工業組合 理事長	増田 勝人
水戸市長	高橋 靖	茨城県管工事業協同組合連合会 会長	石田 賢司
茨城県議会議員	塚本 一也	茨城県電気工事業工業組合 理事長	石川 重信
茨城県議会議員	木本信太郎	茨城県板金工業組合 理事長	野溝 年成
茨城県土木部長	和賀 正光	茨城県防水工事業連合会 会長	神原 陽一
茨城県土木部都市局建築指導課長	中島 三博	(一社)茨城県消防設備協会 会長	入江 元
茨城県土木部営繕課長	小林 律之	茨城県左官工業連合会 会長	豊田 一雄
茨城県土木部都市局住宅課長	和田 壽也	(一社)茨城県貯水槽維持管理協会 会長	松岡 裕和
日立市都市建設部建築指導課長	鈴木 清志	茨城ディスプレイ協同組合 代表理事	伊藤 三男
(一社)茨城県建設業協会 会長	石津 健光	(公社)茨城県測量・建設コンサルタント協会 副会長	三上 靖彦
(一社)茨城県建築士事務所協会 会長	河野 正博	(一社)茨城県電設業協会 副会長	柏井 広一
(一財)茨城県建築センター 理事長	足立 信幸	茨城県行政書士会 副会長	木村 司
(一社)茨城県設備設計事務所協会 会長	菊地 繁	(公社)茨城県森林・林業協会 専務理事	鴨志田憲一
茨城県木材協同組合連合会 代表理事	野上 満正	(公社)茨城県水質保全協会 専務理事兼事務局局長	工藤 英明

(敬称略、順不同)

正会員

会長	柴 和伸	鹿島支部	高橋 文男	県央支部	小室 晶	県央支部	宮本 久
副会長	高槻 一雄	県央支部	青木 昌弘	〃	斉藤 栄治	〃	柳下 文江
〃	相澤 晴夫	〃	浅子 明美	〃	酒寄 光一	〃	横須賀 孝
常務理事	梅原 郁夫	〃	浅野祐一郎	〃	佐藤 哲夫	〃	吉田 進
〃	益子 一彦	〃	安達 芳男	〃	篠根 玲子	〃	吉田 雄一
〃	中山 和朗	〃	池崎 栄二	〃	柴 和伸	〃	和田 淳一
〃	久保田吉文	〃	井坂 光宏	〃	杉本 孝一	〃	渡辺 章夫
〃	鈴木 啓之	〃	石井 邦明	〃	鈴木壮一郎	〃	渡辺 俊介
北茨城支部	篠原 武司	〃	石川 啓司	〃	関根 貴雄	県庁支部	江原 秀明
〃	村山 潤一	〃	石黒 洋子	〃	高槻 一雄	〃	増澤 敬
久慈支部	杉森 裕治	〃	石田 一裕	〃	田代 綾乃	〃	山田 茂
〃	渡辺 聡	〃	市毛あすか	〃	田中 健一	行方支部	池田 広樹
日立支部	石黒 幸喜	〃	稲沼 修二	〃	富田 正美	〃	大谷美由紀
〃	梅原 郁夫	〃	大井 友彦	〃	中山 真矢	〃	金子 雅代
〃	坪和 昭男	〃	大内あいか	〃	根本 勝義	〃	本澤 幸一
〃	松山 恒男	〃	大山 早嗣	〃	根本 昌義	行方支部	宮内 隆治
ひたちなか支部	大内 賢一	〃	岡崎 和裕	〃	根本洋一郎	〃	谷田川治彦
〃	清水 洋一	〃	小川 憲一	〃	塙 貴宏	鉾田支部	遠藤 忠弘
〃	立花 秀之	〃	加藤 宜之	〃	塙 万治	〃	葛西 栄一
〃	山田 博則	〃	菊本 真透	〃	早川 敏史	〃	鎌田富士夫
〃	渡邊 勝巳	〃	轡田 久恵	〃	白田洋一郎	〃	桐原 栄
鹿島支部	内芝 良吉	〃	工藤 恵	〃	平沼 清美	〃	杉山 茂
〃	久米 健一	〃	小林 要	〃	藤田 康広	〃	田崎 重司

古河さしま支部	小林 澄夫	筑西支部	谷島 正憲	稲敷支部	新田 孝司	筑波支部	中泉 文夫
〃	櫻井 慶次	坂東支部	石塚 政文	〃	根本 浩司	〃	長谷川隆浩
〃	長塚 威	〃	中山 裕之	〃	藤代 利雄	〃	藤田 克則
桜川支部	飯島 一則	〃	名越 傳	〃	依田 慎一	〃	松田 祐光
〃	飯島 洋省	〃	野本 平晴	北相馬支部	石田 博英	〃	茂垣 直樹
〃	石島 隆	結城支部	大島 則之	〃	広瀬 祐一	〃	若柳 綾子
〃	市村 洋	〃	小貫 廣利	〃	宮崎 清	土浦支部	石坂 健一
〃	鈴木 孝和	〃	小林 桂治	筑波支部	相澤 晴夫	〃	枝川 良昌
〃	高宮 英司	〃	立堀 孔一	〃	青木 孝二	〃	大野 雅明
〃	武村 実	石岡支部	貝塚 勇	〃	浅野 高宏	〃	鈴木 啓之
〃	渡辺 清一	〃	久保田吉文	〃	飯島 賢二	〃	関根 美宏
常総支部	栗原 力男	〃	鳥田 哲	〃	色川 充	〃	塚本 美明
〃	小林 敏勝	〃	武居 公江	〃	潮田 浩	〃	永井 昭夫
筑西支部	小栗 拓巳	〃	三輪 清司	〃	潮田 充	〃	中村真紀子
〃	鈴木 邦夫	〃	吉田 良一	〃	沖山 素子	〃	増山 栄
〃	百目鬼正崇	稲敷支部	児玉 欽司	〃	斉藤 保弘	〃	矢口 充夫
〃	中山 和朗	〃	永野 誠	〃	谷 亮介	竜ヶ崎支部	成田 孝成

賛助会員

アオキ(株)	青木 雄司	小松ウオール工業(株)	林 弘樹	日本ERI(株)つくば支店	吉田 和行
暁飯島工業(株)	後藤 健一	斉藤菊正塗工(株)	齊藤 佳昭	能美防災(株)	泉谷 隆治
(株)アルク	高羽 紀幸	三和シヤッター工業(株)	道順 浩隆	常陸大理石(株)	佐川 功
(株)安心確認検査機構	澤島 恵一	(株)清水建設	清水 碩斗	(株)日立ビルシステム	井坂 達也
〃	滑川 浩一	〃	塚田 隆	〃	谷本 裕香
〃	萩元 悠文	昭和工機(株)	倉澤 謙介	〃	山口 史子
〃	舞木 善郎	(株)新日東	天野 太郎	福井コンピュータアーキテクト(株)	岡本 直樹
(一財)茨城県建築センター	大畠 勝	〃	小澤 啓一	(株)フジクリーン茨城	大竹 伸一
〃	小沼 紀男	〃	鈴木 紀英	〃	大竹 昌士
〃	荘司 泰久	〃	根本慎太郎	不二サッシ(株)	寺西 史夫
〃	林 尚司	センター印刷(株)	鈴木 真吾	(株)フジタビジネスマシズ	藤田 卓也
茨城県鉄筋業協同組合	堀江 浩二	清和工業(株)	村木 宏之	〃	宮部 正栄
(株)茨城県南木造住宅センター	中村 公子	〃	佐藤 正美	ホシザキ北関東(株)	樋口 和典
茨城県林業種苗協同組合	大越 靖史	〃	長谷川好郎	〃	藤田 剛
茨城寺岡オートドア(株)	川松 滋	(株)染めQテクノロジー	青沼 裕	ホテルレイクビュー水戸	小野瀬俊明
植田防水工業(株)	栗原 信	太陽工業(株)	山下 陽興	〃	寺島 正和
宇賀神電機(株)	関 輝樹	(株)高野高速印刷	高野 秀樹	前田製管(株)茨城支店	安藤 直哉
(株)梅山工業所	梅山 智広	〃	八文字孝志	三谷セキサン(株)東京支店	小山 秀人
(株)エスアールエスディービー社	須藤 崇人	高橋商事(株)	高橋 龍平	ミナト防災通信工業(株)	石井 浩二
〃	須藤 裕市	(株)タナカ	菊地 勇太	〃	若林 純也
(株)角藤 水戸支店	小柳 聡	〃	中山 拓実	〃	若林 龍也
〃	戸村 文哉	〃	森川 悠樹	(株)LIXIL	石井 朝康
株木建設(株)	神長 浩平	タニコー(株)	小川隆太郎	〃	大林 正明
〃	塩田 翔平	〃	小塚 拓博	〃	三村 絢子
(株)菊正塗装店	鈴木 大介	千代田工営(株)	秋永 拓夢	YKKAP(株)	鴨井 宏幸
(株)建設未来通信社	小泉 孝司	〃	北井 亮一	〃	小西 昭弘
(株)建築資料研究社/日建学院	山口 聡	(株)千代田興業	鹿野 達也	〃	田口 和希
コスモ総合建設(株)	池田 大輔	TOTO(株)	東 篤志	和知商事(株)	綿引 大佑
〃	榎 貴人	ナブコシステム(株)	菊地 和博	〃	和知 忠道
〃	菅原 秋彦	〃	茅根 利晴	〃	



大井川知事に茨城県政を聞く

茨城県知事

大井川 和彦

茨城県建築士会の皆様方には、日頃より、建築物の設計や工事監理を通じ、県民のニーズやビジョンを建物に具現化するとともに、安心安全で魅力ある街づくりにも大きな役割を果たされていることに、心から敬意を表する次第です。

また、建築士法に基づく免許登録業務をはじめとして、応急危険度判定業務や建築パトロール業務など、建築行政に関する県政運営にご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、長引く物価高や急激な人口減少、日本の経済的地位の低下、混迷が深まる国際情勢など、私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。

私は、知事就任以来、この激動の時代を見据え、「挑戦」「スピード感」「選択と集中」の3つの基本姿勢を徹底し、変化を恐れず新たな施策に挑戦しつつ、県民の皆様とともに「新しい茨城」づくりに全力で取り組んでまいりました。

その結果、企業誘致や農産物の輸出、観光消費額の飛躍的な拡大など大きな成果を上げることができました。

こうした成果を背景に、2022年度の県民経済計算の推計結果において、本県の1人当たり県民所得が3年連続で全国第3位となったほか、人口の「社会増加数」は近年全国上位で推移し、東京都や大阪府などの大都市圏に次ぐ「社会増」が定着しつつあるなど、本県の潜在能力の開花に繋がる変化が着実に芽生えてきております。

本県の潜在能力を大きく開花させ、環境が激変する時代にあっても本県を更に飛躍させていくには、現状維持にしがみつ়くことなく、「過去の延長線上に未来はない」との考えのもと、これまでの改革路線を更に強力に進めていくことが必要です。

このため、現在、策定を進めている新たな総合計画におきましては、「新しい豊かさ」「新しい安心安全」「新しい人財育成」「新しい夢・希望」のチャレンジをさらに進化させるとともに、次の3つの政策に特に力を入れ、本県の発展に向けた新しい成長の活路を切り拓いてまいりたいと考えております。

まず、自ら考え、行動することで「他地域にはない特長を創り出すための差別化」を進めることが重要であり、例えば、成長産業などの企業誘致や、本県の優位性を活かした新産業の創出・育成、農林水産物のブランド化と輸出の促進、県北振興などに力を入れてまいります。

また、人手不足が深刻化する中、「多様な人材が活躍できる社会」を形成していくため、特に外国人子弟への日本語教育や、地域社会に溶け込みやすくするための支援に努めますほか、外国人などによるルール違反に対する厳正かつ包括的な対応に力を入れることで、茨城県が率先して、秩序ある共生社会の実現を目指してまいります。

さらに、「将来の発展を見据えたインフラへの投資」をしっかりと推進し、茨城空港の機能強化や、つくばエクスプレスの延伸に力を入れるとともに、高度経済成長期を中心に整備された多くの上下水道や建築物、橋梁などの社会基盤について、人口減少を踏まえ戦略的かつ計画的に修繕や更新を進めてまいります。

引き続き、失敗を恐れず挑戦する県政、スピードを重視し結果にこだわる県政、県民にとって優先順位の高い政策に資源を集中する県政を推進し、国内外から「茨城に住みたい、住み続けたい」人が大いに増える、「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現を目指し、全力で取り組んでまいりますので、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、茨城県建築士会の益々のご発展と、会員の皆様のご活躍を心からお祈りいたします。



みどりの南小児童クラブ



建築作品紹介

つくば市立みどりの南小学校の放課後児童クラブです。北側に常磐自動車道、南側にゴルフ場の木立が見渡せるロケーションにあります。当初予定されていた配置は常磐自動車道に寄せた位置に建物が配され、駐車場と園庭が南側でした。しかし、借景とはいえゴルフ場の緑が濃く美しいので、教室の窓から園庭と緑だけが見えるよう、駐車場の位置を常磐自動車道側に変更しました。その結果、道路から駐車場へのアクセスも良く、教室は静かで暖かく緑が見渡せる空間になりました。

子供たちが放課後に過ごす空間としてリラックスできるよう、温かみのある素材と楽しい色合いをちりばめました。カラーパレットのような外観と内観は、子供たちに創造力を育てたいという願いを込めたものです。赤、青、緑、黄、茶の多様な色を使いながらもそれぞれの色のトーンを抑えて、景



2F図書コーナー

観条例にも適合した落ち着いた色合いにしました。無垢の木材に天然系の塗料で塗ったトーンを抑えた色合いは、少し透けて見える天然の木目とあいまって深みのある色合いになりました。子供向けの空間だからと言って子供じみた色を選ぶのではなく、子供こそ微妙な色の味わいを楽しめるのではないかと、子供へのリスペクトも含めています。

子供たちは階段で遊ぶのが好きなため、危険を避けることが課題でした。しかし、上下に伸びる空間は子供の脳の発達にも良いそうなので、手すりによじ登れない高さにしながらも、閉鎖的な空間にならないよう、視き窓を開けたり、色を付けたりと楽しい演出をしました。教室を離れて階段で座り込む子供もいるようなので、替わりに図書コーナーに階段状の本棚を作り、座ったり寝転びながらくつろげる空間を作りました。

壁の一部は絵を書いたり磁石を貼ることができる仕上げにしています。掲示物も多いため、鴨居を2段にして釘等が打ちやすいようにしています。

構造はRC造の予定でしたが、自然環境や地元林業等を考慮し、また放課後に気分を変えて過ごせるよう、RC造の小学校とは違う雰囲気が出る木造（準耐火木造建築）を提案しました。建物で自然教育も可能です。地元の大工によるメンテナンスを可能にするため在来工法としました。

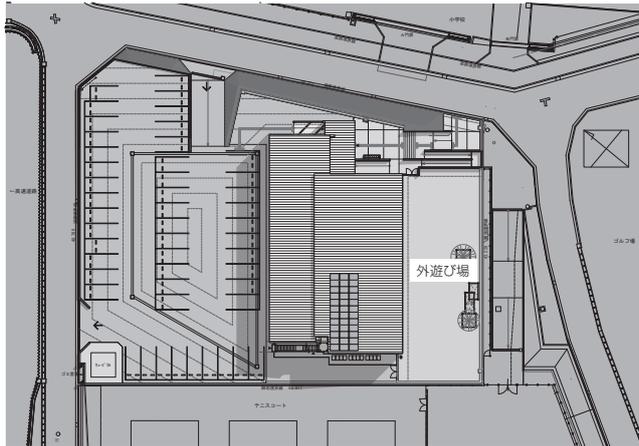
庇が無い妻面はガルバリウム鋼板とし、小学校側から見た入口方面は折り重なる三つの面で変化をつけ、楽しい雰囲気を演出しました。



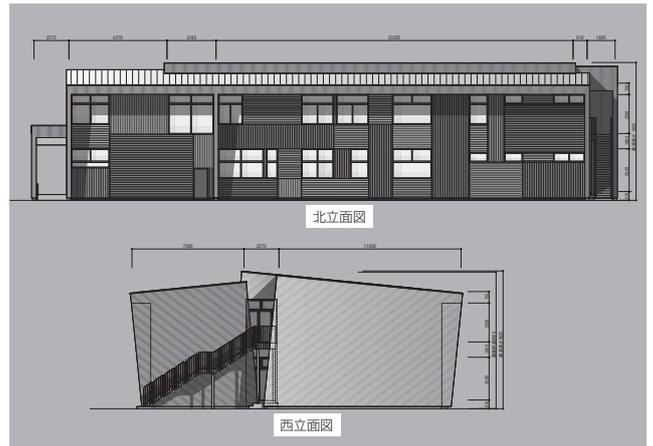
外観東面



1F児童室



外観東面



外観東面

■建物概要／みどりの南小児童クラブ

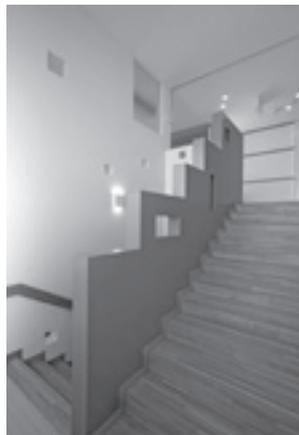
- 所在地：茨城県つくばみどりの南107番地2の一部
- 設計・監理：有限会社時空遊園
- 主要用途：児童福祉施設等（児童クラブ）
- 工事種別：新築
- 構造：木造2階
- 建築面積：720.73㎡
- 延床面積：1,148.15㎡

庇のある桁面は無垢の板材+天然系保護塗料として経年変化が味わいなることを期待しています。

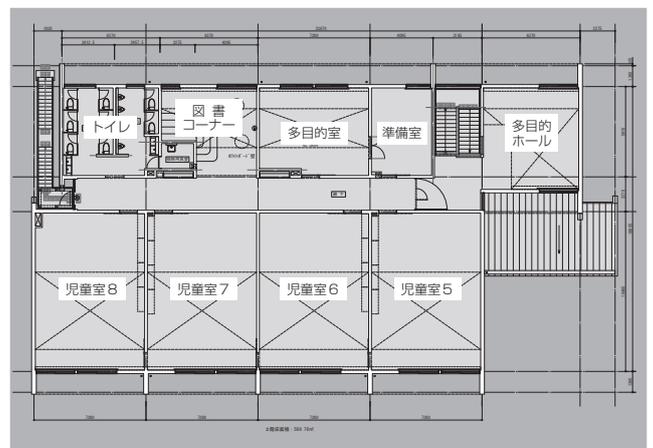
施工期間は単年度ですが、実際に工事に掛かる期間は、7ヶ月ほどしかなく、延床面積1000㎡を超える建物の建設期間としては全く余裕の無いスケジュールであった上に、続く猛暑日と、臨地のゴルフ場への防音対策に追い討ちをかけられました。

施工にあたった飯岡建設株式会社様にはこの場を借りてお礼申し上げます。

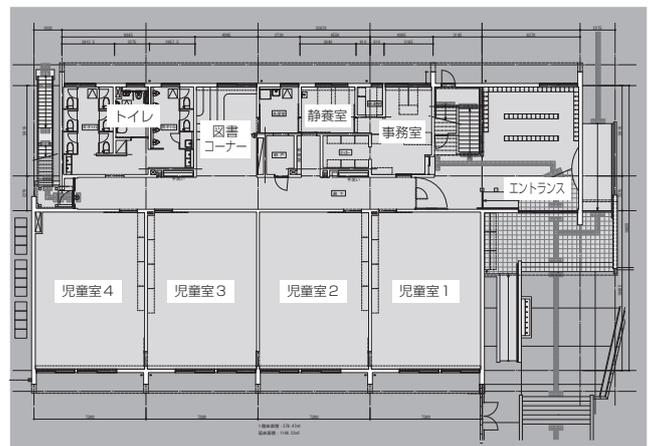
また、敷地内での配置の変更、RC造から木造への変更、木材の使用から色彩計画に至るまで前例のないことに御理解いただいた、つくば市子育て育成課、公共施設整備課の御担当者の皆様にも深くお礼申し上げます。



階段



2F児童室



1F児童室

Welcome 建築士会へようこそ!!

- | | |
|--------|----------------------|
| ①氏名・支部 | ④入会の目的 |
| ②勤務先 | ⑤建築士会に期待する活動・参加したい活動 |
| ③自己紹介 | ⑥建築士として将来の目標 |



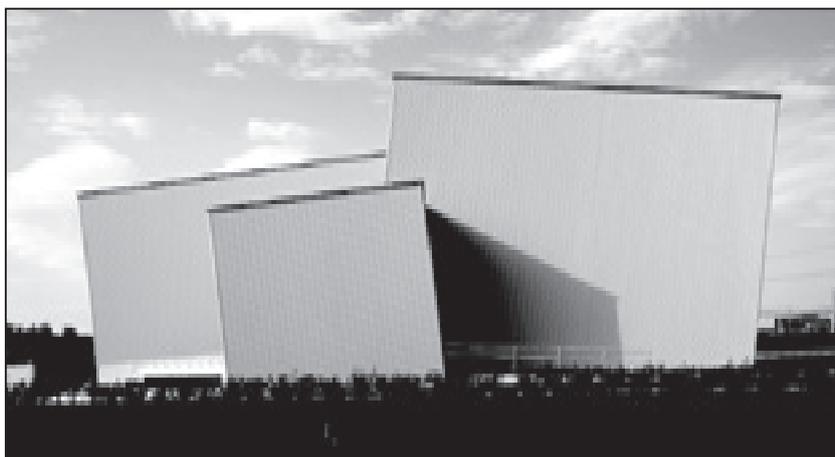
中山 佐登子 48歳
支部名：常総支部

- ①中山 佐登子 48歳 常総支部
- ②株式会社 染谷工務店
- ③子供3人の子育てもようやく落ち着いて、仕事にさらに力を入れていきたいと思っています。よろしく願いいたします。
- ④父の退会に伴って、入会いたしました。
- ⑤講習会や見学会を通して、知識や技能の向上をしていきたいです。
- ⑥地域貢献につながるよう努めます。

- ①水越 義貴 49歳 筑西支部
- ②株式会社 感動ハウス
- ③現在、注文住宅の積算や施工監理などの業務に携わっています。皆様から色々と学ばせて頂きたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。
- ④社外の技術者の方々と交流を深め、自身の視野を広げたいと考え入会いたしました。また、法改正等の最新情報をいち早くキャッチアップし、研鑽を積みたいという思いもありました。
- ⑤地域貢献に繋がるような活動
- ⑥住む人が永く愛着を持てる建築を提案していきたいです。また、資格取得や知識のアップデートを怠らず、信頼される建築士を目指します。



水越 義貴 49歳
支部名：筑西支部



時空遊園

JIKOYOON ARCHITECTS

www.jikooyoon.com



安全、安心、快適を提供し
これからも社会に
貢献いたします。

三和シャッター工業株式会社

関東事業部 026-660-1152
茨城市場開発課 029-225-3687

< 防災・通信・電設・セキュリティー >



ミナト防災通信工業株式会社

～ MINATO BOUSAI CO.LTD SINCE 1974 ～

www.minatobousai.co.jp

Interview with seniors

先輩会員を訪ねて



継続は力なり

増山 栄氏（土浦支部）昭和24年生まれ／昭和53年入会／会員歴48年

土浦生まれの土浦育ち。いわゆる団塊の世代最終年度の生まれです。一クラス50人以上、一学年8クラスから9クラスを有する小学生時代ですので、何時も競争率の倍数が半端でない時代に育ちました。工業高校では機械科でしたが大学では建築学を学びました。学園紛争の真っ只中に大学を卒業し、市ヶ谷の建築設計事務所に就職。最初の給与が2万5000円程でした。それでも常磐線で毎日片道1時間半を通勤、一週間6日勤務、ほぼ毎日最終電車での帰宅でした。社保なし、残業代なし、ボーナスもいわゆるモチ代程度の時代で、妻には大変苦勞を掛けましたが、事務所の雰囲気はとても良く、私には楽しい時代でした。6年間勤め昭和53年（午年）、土浦市内に建築事務所を開業しました。建築士会土浦支

部に入会したのは独立後まもなくで、今と変わりませんが当時も良き先輩たちに囲まれ酒を酌み交わしながら業界のことなどを教えて頂きました。開設後48年間が経過しました。長いようで短く感じますが、自分なりに変化を恐れずに何事にも挑戦を続け、それぞれの時代の求める建築物に対し、丁寧に仕事をする心を掛けてきました。そのことは今も変わることはありません。しかし、近年の建築業界は急速に変化しています。建築技術も著しい進化で動いています。止むを得ないとは理解していますが、最近はその進化についていくことが中々難しくなりました。

残された人生、これからは自分なりのゆっくりしたペースで仕事を継続して参りたいと考えている今日この頃でございます。

建築設備設計・監理 (一社)茨城県設備設計事務所協会加盟

株式会社 菊地設備設計事務所

代表取締役 菊地 繁

事務所／〒310-0031 茨城県水戸市大工町3-4-24

TEL 029 (227) 2725(代)
FAX 029 (227) 2744

秋の叙勲
旭日双光章



武村 実 氏

(桜川支部)
武村建築設計事務所

秋の褒章
黄綬褒章



山関 忠 氏

(筑波支部)
(株)山関工務店



高橋商事株式会社

取締役会長 高橋 勲
代表取締役 高橋 正太郎

総合管工事・上下水道工事・土木工事・機械器具設置工事
出光興産株式会社販売店・石油製品販売・LPガス販売
ガス設備工事・ガス関連商品販売・不動産賃貸業

〒311-1115 水戸市大串町952-4
TEL (029) 269-3066 (代)・FAX (029) 269-4130

歴史あるまち・石岡散策ワークショップを 実施してみても

令和7年10月19日に県南ブロック協議会主催による歴史あるまち・石岡散策ワークショップを午後の半日掛けて実施いたしました。

小雨が時折降る中36人も参加していただき本当にありがとうございました。

歴史の深みが有るまちと現在のあ
るがままのまちが少し見えたのでな
いかと思います。

散策途中にお茶休憩をとった江戸
末期の商屋建築、丁子屋は現在観光
拠点のひとつとなっておりますが、
参加者の皆さんは異次元を感じてお
茶を頂けたのではないのでしょうか。

散策コースでは石岡独特の看板建
築にもまた、堪能していただけたの
ではないのでしょうか。

終盤には国府地区公民館に戻り各
班より沢山の意見交換で得られた事

は、これからの石岡支部の勉強課題にしたいと思
います。

参加者の皆さんそしてイベント企画をまとめて
いただいた永井昭夫土浦支部長様、そして土浦支部、
石岡支部スタッフの皆様ありがとうございました。



いきいき未来へ
For our active future

コスモ総合建設株式会社

本社 〒310-0842 茨城県水戸市けやき台2-13-2
TEL.029-248-5358 代 FAX.029-248-5377



<http://www.cosmo-ac.co.jp>

コスモ総合建設

検索



第117回建築セミナー「そこにあるもの」

講師 工学院大学教授 伊藤 博之 氏 (伊藤博之建築設計事務所代表)

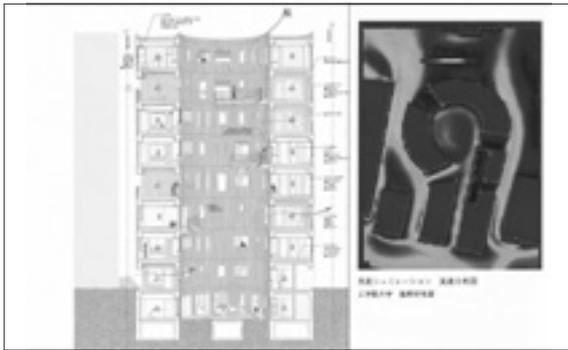
2025年7月11日(水)、水戸市民会館において、茨城県建築士会県央支部主催による「第117回建築セミナー」を開催しました。

講師には、伊藤博之建築設計事務所代表であり、工学院大学建築学部建築デザイン学科教授を務める伊藤博之先生をお迎えしました。

伊藤先生は東京大学で建築を学び、日建設計を経て独立後、住宅、集合住宅、宿泊施設など多岐にわたる設計活動を展開されています。代表作には、辰巳アパートメントハウス、三組坂flat、PRISM Inn Ogu、hanaqumoi、そして近年の代表作である天神

町 place などがあります。いずれの作品にも共通して、敷地や周辺環境と真摯に向き合い、「そこにあるもの」を丁寧に読み取り生かす姿勢が貫かれています。RIBA国際建築賞、グッドデザイン賞金賞など国内外で高い評価を受け、天神町 place により2025年、日本建築学会賞を受賞されました。

講演では、制約条件を建築の価値へと転換する設計思想が示され、様々なアイデアも丁寧に示いただき、参加者にとって、とても示唆に富む内容となりました。



～自然と人に優しい環境と、防災を備えた
安心・安全な・美しいまちづくりを応援します～

総合建設・特定建設業・ISO9001認証取得



株式会社 高正建設

代表取締役 高橋 昌文

本社：茨城県鹿嶋市平井1186-1
TEL 0299-82-0092 FAX 0299-83-2504
URL <https://www.takamasakk.co.jp>

農業6次産業化の現場を間近で見る視察ツアー

令和7年11月19日、千葉県香取市の「農園リゾート THE FARM」へ視察に行きました。当日は天候にも恵まれ、ガイドの方のご案内のもと、園内の各施設を見学しました。

同施設は、東京ドーム約2.5個分の広大な敷地に農園、宿泊施設、温泉、アクティビティが整備され、自然の中で多様な過ごし方ができる複合型リゾートです。キャンプ、コテージ、グランピングなどの宿泊施設には、それぞれに工夫が凝らされており、来園者が快適に過ごせるよう丁寧に作り込まれていることが伝わってきました。また、地域住民との共存を意識した取り組みも行われており、地域資源を活かした運営姿勢がとても印象的でした。

視察では、普段聞くことのできない運営側の考え方や工夫、実際のエピソードなど、貴重なお話を伺うことができました。見学後は、農園で収穫された食材を使ったランチをいただき、視察を締めくくりました。農業と観光を組み合わせた取り組みを現地で知ることができ、今後の活動にとって大きな学びとなりました。



見学前の施設全体説明



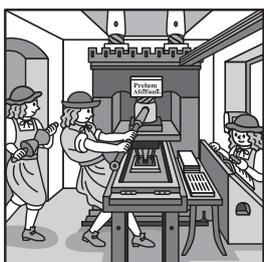
農園についての説明



コテージ見学の様子



グランピング施設の説明



16世紀の印刷風景

**印刷機は
ぶどうのしぼり機から
始まりました。**

あなたの“ひらめき”に
確かな技術でお応えします。

- ◎ 総合印刷 企画・デザイン
大判カラー出力
オンデマンド印刷
マルチメディアコンテンツ
シール・ステッカー、フィルム製品
CD・DVDプレス、コピー
販促・ノベルティ・各種名入れ製品 など
- ◎ 電子書籍(EPUBイーパブ)、電子ブック、PDF作成
カタログ、チラシ、パンフ、冊子、紙資料、フィルム、その他

その他、お気軽にご相談ください。

株式会社 高野高速印刷
http://www.takano-kousoku.co.jp

平須工場《営業本部／製造本部》
〒310-0853 茨城県水戸市平須町1822-122
TEL. 029-305-5588 FAX. 029-305-5533
http://www.takano-kousoku.co.jp e-mail tki@atlas.plala.or.jp

高野高速印刷 検索

親子ふれあい イベントを 開催しました

10月5日（日）親子ふれあいイベントを開催し、昨年に続き株式会社LIXIL様ご協賛のもと鹿島アントラーズのサッカー観戦ツアーを行いました。

普段は立ち入ることのできない記者会見室やピッチエリアなどを見学し、選手や監督が使用するベンチに実際に

座ったり、ウォーミングアップゾーンでは実際に走り回ったりと、普段は体験できない貴重な時間を過ごしました。ピッチのすぐそばまで近づいて見学することもでき、子どもたちは終始目を輝かせていました。

見学後は、「グルメスタジアム」としても知られるカシマスタジアムの飲食エリアで昼食を楽しみました。名物のもつ煮やハラミめし、ハム焼など、カシマスタジアムならではのグルメがずらりと並び、どれを買おうか迷ってしまうほど。子どもたちもおいしそうに頬張り、大満足の様子でした。

観戦した試合は、首位を走るアントラーズにとって絶対に負けられない一戦ということもあり、スタジアムは満員の観客で埋め尽くされていました。スタンド全体が大きな歓声に包まれ、会場の一体感と応援の熱気を感じながら親子で夢中になって応援しました。

サッカー観戦の楽しさやスタジアムの臨場感を味わいながら、家族の絆を深める貴重な時間となりました。今後も参加者の皆さんに楽しんでいただけるような企画を実施していきたいと思います。

最後となりましたが12月初旬には9年ぶりの優勝という情報も入ってきました。

ぜひまた、応援に行けたらと思います。



一般社団法人 日本塗装工業会 会員
茨城県知事許可（特-07）第37153号
ISO9001：2015 認証取得

PaintEX

株式会社 菊正塗装店

代表取締役 鈴木 大介

〒310-0045

茨城県水戸市新原1丁目19-46 TEL 029-291-8775 FAX 029-291-8777

●東海作業所

E-mail info@kikumasa.co.jp

URL <https://www.kikumasa.co.jp>

「建設フェスタ2025」

さる10月4日（土）、ひたちなか市笠松運動公園 屋内プール西側特設会場に於いて、第31回目の「建設フェスタ2025」が開催されました。建築士会として「建設フェスタ」に参加をはじめてから19回目ですが、今年も建築センターと建築士事務所協会の3団体が揃って参加しました。当日、午前中は曇り空で、閉会が近づくとこの降雨という模様でしたが、傘を差すほどの強さでもなく、すぐに止み、大した降雨もなく開催できました。

建築士会は本部のほか賛助会2社の参加で、本部催事は例年おこなっている苗木の無料配布に加え、賛助会の(株)フジグリーン茨城では浄化槽の実物カットモデルの展示、微生物を顕微鏡で観てもらったあとに、ボールすくいでスーパーボールのプレゼント。YKKAP(株)は景品が貰える射的ゲームで家族連れだっって長蛇の列ができていました。苗木の配布は今年も例年通り、午前・午後の2回に分け、苗木100本×2回の計200本配布し、建築士会、事務所協会、建築センターでそれぞれ時間が被らないよう45分ずつずらして配布しました。配布の30分前から待機し始める人がいたりで、開始後、あっという間になくなりました。来客数は約16,000人とこのことで、昨年よりも4,000人増加し、子供たちの歓声と笑顔がたくさん見られた一日でした。



空気調和・衛生設備・設計施工

<最適環境を提供する>



清和工業株式会社

代表取締役 佐藤 正美

本社 ■ 水戸市東野町140-4 TEL029-248-2413
 日立営業所 ■ 日立市大久保町2-3-36 TEL0294-36-0481
 つくば営業所 ■ つくば市小田3295-2 TEL029-896-3960

<http://www.seiwakogyo-web.co.jp>

第32回 日帰り見学会 「成田航空博物館&北総の小江戸・佐原散策」

令和7年11月3日に第32回目の日帰り見学会が、68名の参加者のもと素晴らしい天候の中、無事に開催されました。

今回の見学場所は、午前中が成田航空博物館、昼食が成田東部エアポートホテルにてランチバイキング、そして午後からが北総の小江戸・佐原散策です。

午前中の成田空港博物館は、成田空港を臨むダイナミックな眺望や、実物のエンジン・コックピット・操縦体験、本物の航空機を間近で見ることが出来る屋外展示場など、見どころ満載の体験型博物館で、参加された大人も子どもも、夢中になった見学会でした。

午後は、江戸時代に商業都市として栄え、今も当時の街並みが色濃く残る佐原(千葉県香取市)へ移動。「北総の小江戸」と称され小野川沿いを中心にしたた



ずむ古き建物の見学は、私たち建築に携わる人間としてはとても見応えのある建物ばかりでした。

素晴らしい古き建物ばかりで、2時間での自由行動では全ての建物を見学できませんでしたので、後日、個人的にまた足を運びたいと思います。



和知商事株式会社

ALC・杭・地盤改良・耐火被覆・金属屋根・OAフロアー・パーティション・
スポーツ弾性塩ビシート・雨水貯留・ソーラーカーポート・インターロッキング・平板



URL <http://www.wachisyouji.co.jp>

——— 本 社 ———

〒310-0013 水戸市若宮1丁目2番7号
TEL(029)224-6361(代) FAX(029)224-6504

——— つくば営業所 ———

〒300-0051 土浦市真鍋1-14-17 オクイビル3F
TEL(029)869-6722 FAX(029)869-6723



「令和7年度応急危険度判定士講習会報告」

本年度も茨城県震災建築物「応急危険度判定士」講習会が、令和7年10月1日に茨城県庁内講堂にて、受講者74名（行政職員＋一般資格者）で開催されました。

講習会は、初めに県建築指導課長中島氏からのご挨拶を賜り、四部構成で行われました。

第一部は、建築指導課石川技師からの「応急危険度判定基準」の概要説明及び県南建築指導課仙波技師からは、令和6年1月に発生した能登半島地震において、実際に応急危険度判定活動を行った経験についてスライドを参照しながらの講義。

第二部では、「木造建築物の応急危険度判定マニュアル」について県建築士会県央支部理事の山田講師から、第三部では、「鉄骨造建築物の応急危険度判定マニュアル」について、第四部では、「鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の応急危険度判定マニュアル」について、JSCA茨城の斎藤講師から、それぞれテキストとスライドを参照しながら学んでいきました。

現地判定活動において、調査表作成には内容的に難しい部分は多くないと思いました。それより、被災した方々の不安感をあおらないよう「罹災証明」のための調査ではなく、余震などに対する安全確保の為の調査であることを理解して頂くなど、地域住民に寄り添った判定活動の必要性を感じ、建築士として非常に重要な使命である事を再認識しました。

最後に、大震災が予想される昨今、多くの建築士の皆様の登録を希望するところです。



早さと正確をモットーに
より美しく、より創造的なプリントワークをめざして



センター印刷株式会社

水戸市柳町1丁目1番1号 〒310-0817
TEL 029-224-4535 FAX 029-225-5007

「木造住宅の耐震リフォーム達人塾」

【施工演習コース】～耐震改修事業者向け講習会～

開催日：2025年11月10日(月)

会場：茨城県庁 9階講堂

受講者：民間56名+行政機関(各市町村) 11名

主催：茨城県

共催：国立大学法人名古屋工業大学
高度防災工学研究センター

後援：NPO法人達人塾ネット

協力：(一社)茨城県建築士会

講師：井戸田秀樹先生

(名古屋工業大学大学院教授)

花井勉先生

(㈱えびす建築研究所代表取締役)

丸谷勲先生(㈱U建築)

※講義順

受講料：無料

使用テキスト(3冊/5,000円〈税込〉)

木造住宅の耐震リフォーム達人塾～耐震改修促進のための7つの鉄則

木造住宅の耐震リフォーム達人塾～講義資料

木造住宅 低コスト 耐震補強の手引き

講習内容

1. 耐震改修促進のための7つの鉄則
2. 安価な耐震改修工法紹介
3. 耐震改修を諦めさせないために
4. 木造住宅の施工品質と耐震性能
5. 施工者として知っておきたい耐震改修設計の基本
6. 低コスト耐震改修事例
7. 模型を使った施工実習・実演

先般、上記の通り木造住宅耐震リフォーム達人塾という講習会が開催されました。もしかすると、はじめて聞く講習会という方もいらっしゃるかもしれませんが、その情報提供という意味を込めて、この機会にその内容を少し紹介したいと思います。

～案内リーフレットより～

茨城県では、耐震改修事業者を対象に「木造住宅の耐震リフォーム達人塾」を開催しています。この達人塾では、木造住宅の耐震改修促進に必要な知識・技術・考え方などを総合的に伝授し、地域の耐震化促進を担うエキスパートの養成を目的としています。



2025年度 開講コース 紹介(対面版)

達人塾は全6コースあり、その中からコースを選んで受講できるようになっています。

全部受講してみようという方もいらっしゃると思いますが、ご自身の仕事内容やスケジュールと相談し、まずは気になるコースを選択して受講されている方が多いようです。全部で6コースの準備がありますが、全て受講しないと何かの認定が得られないというわけではありません。ご自身の研鑽や立場(職域等)に即しての受講が良いと思います。

この達人塾のコース概要と受講対象者を記しておきます。

① ベーシックコース

木造住宅の耐震改修促進に向けた建築士・設計士・大工の役割を理解する。

～受講対象者/これから低コストを用いた耐震改修に取り組もうと考えている建築士、大工、行政職員等(2005年はオンライン講習のみ実施)

② アドバンスコース

耐震診断、安価な耐震改修工法、家主に配慮した設計・施工、安心のための説明技術を習得し、設計演習課題に取り組む(6時間)

～受講対象者/これから低コストを用いた耐震改修に取り組もうと考えている建築士、大工、行政職員向け。

③ エキスパートコース

診断・設計プログラムを用いて安価な耐震改修設計を実践し、グループワークを通して他の設計士と学び合う。(6時間)

～受講対象者／アドバンストコースを受講された方、あるいは精密診断法を用いているが、更なるスキルアップに向けて技術を習得したい建築士、設計士等向け。

④ 施工演習コース

施工演習でA工法の正しい使い方を身につけると共に、安価な工法の合理性、有効性を実感するコース。(6時間)

～受講対象者／安価な耐震改修工法の施工を体験し、耐震改修専用技術を習得したい大工、建築士、行政職員等向け。

⑤ 設計演習コース

耐震診断・設計プログラム「達人診断」を使った診断・設計の徹底演習を行う。

～受講対象者／耐震診断ソフト「達人診断」を駆使して耐震診断・改修設計に取り組みたい建築士向き。(6時間)

⑥ パーフェクトコース

「ベーシックコース、アドバンストコース、エキスパートコース」の全内容を2日で講習するコース(6時間×2)

～受講対象者／短期間でスキルアップを目指す短期集中コース。2日間にわたって受講できる方向け。(6時間×2)

以上が講習会の概要です。

前回(2025年3月)は「アドバンストコース」を開催し、今回は「施工演習コース」を開催しました。このコースは、耐震改修専用工法の正しい使い方を身につけるとともに「低コスト工法」の合理性、有効性について理解を深める講習でした。

午前中はテキストとスライドを使っての座学でした。いかに施主の気持ちに寄り添って、提案、説明ができるか、そして、そもそも耐震補強の重要性をきちんと伝えなくてはならないということを再認識することができました。午後は会場を福利厚生棟1階アリーナへ移して1/1の模型を用意し、どのように施工するかを見て、触って、実際に受講者がドリルでビスを打ち付けるところまで行いました。模型ではありますが、本物の資材を使用しての講義は臨場感もあって、体感しながら実情を目の前で感じられる実習となりました。

気になる方は、達人塾のHPをぜひご確認ください。

NPO法人／達人塾ねっと

<https://tatsujinjuku.net/>

人とふれあう豊かな街づくり



DAIICHI
SEKKEI

株式
会社

第一設計

代表取締役 山田 博則

写真：国営ひたち海浜公園

【本 社】〒312-0023 ひたちなか市大平 3-5-3

TEL : 029-274-3056 FAX : 029-274-4604 E-MAIL : daiichi@intio.or.jp

URL : <http://www.daiichi-design.jp>

「茨城のうるしを知ろう！ 奥久慈漆見学と漆塗り体験」

■副委員長 轡田 久恵

「茨城のうるしを知ろう！」と題し、令和7年度女性委員会単独事業では漆畑見学と漆塗り体験の勉強会を開催しました。

開催日当日の令和7年10月5日は、雨予報でしたが、何とかお天気も持ってくれて、長閑な常陸大宮の里山と、そよ風に揺れる青々とした漆畑の風景が、訪れた私たちの心を癒してくれました。

勉強会は奥久慈漆の第一人者である神長正則先生にご指導いただきながら、前半に漆畑見学、お昼を挟んで後半に漆塗り体験を行いました。

神長先生は「塗り」もされますが、漆の樹の栽培においては、通常の5、6倍もの樹液が採れる樹を作り、育てておられる方です。筑波の研究者も神長先生のもとに来られるという、その道の神様のような方に、栽培のお話から漆掻きの見学・体験、塗り体験とご指導をいただき、参加者の皆さんも、終始、前のめりのご様子でした。

神長先生にご指導いただけたのは、われらが女性委員会の梶ひろみさんが長年にわたり、奥久慈漆生産組合さんと関わりを持ちながら、熱心に奥久慈漆の普及活動に取り組まれてこられた「繋がり」によるものであることを申し添えさせていただきます。

ご参加いただいた皆さんには、会場が分かりづらいところお越しいただき有難うございました。そして、かぶれてしまった方、大変申し訳ありませんでした。皆さん、楽しかったよ、気にしないで大丈夫だよと、やさしい言葉をいただきました。次回開催する際はかぶれ対策には万全を期して臨みたいと思います。

塗り体験の小皿とお箸は、神長先生が仕上げて下さっています。こちらの会報誌が届くころには皆さんのお手元に届いているでしょうか。

反省点も多々ありますが、皆さんのご理解と優しさもあって、開催出来ましたことに深くお礼申し上げます。



住まう人の健康と生命と財産を守る

左官・塗装・防水・リニューアル・リフォーム
 **株式会社 根子左**

代表取締役 豊田 一雄

〒310-0851 茨城県水戸市千波町2830-5

TEL 029-241-4057



「町家アート ギャラリー」を 訪ねて

■ 女性委員長 大谷 美由紀

秋日和の11月8日(土)、龍ヶ崎市砂町に「町家アートギャラリー」を訪ねました。ギャラリーは土浦支部会員の眞鍋道子さんがご夫婦でオーナーを務める企画画廊で、築90年の町家居宅を改修して、2025年1月にオープンしました。

間口が狭く奥行きのある敷地には、展示スペースの母屋、眞鍋さんのオフィスを兼ねた「小さな家」、温室や納屋、普段お仕事で外構の設計デザインをされている眞鍋さんならではの中庭、見どころがたくさんあります。奥へ奥へと続く素敵な空間は、オーナーご夫妻のひとつの作品のようでした。建物の改修について、リサイクル建具を工夫して設置した内障子、モダンに改変したトイレ、こだわりのDIYの塗り壁のことなど興味深いお話をたくさん聞かせていただきました。また、ギャラリーで個展を開催していた版画家・杉山啓子さんにギャラリートークをしていただき、より深く作品を鑑賞することができました。エッチングを和紙に刷り、葵と椿をモチーフにした色鮮やかな作品は、ギャラリーの和の空間に映えてとても魅力的でした。

ギャラリー訪問の後は、参加者の皆さんと河内町にある「長竿亭」でランチ会。古民家を活用した店内でおいしい蕎麦をいただきながら楽しい時間を過ごしました。

地域の財産ともいえる歴史的な建物を、ギャラリーという開かれた場にする事で、新たな人の繋がりを生みだしている町家アートギャラリーの今後が楽しみです。

皆さんも是非訪れてみてください！



ギャラリー内観 杉山さんの作品の前で集合写真



ギャラリー内観
眞鍋さんの説明を聞く参加者



表通りにつながる
路地状通路



母屋2階から
中庭を見下ろす



有限会社 アップル建築設計事務所

Hiroyuki Suzuki

代表取締役
一級建築士

鈴木 啓之

〒315-0052 茨城県かすみがうら市下稲吉3211-45

TEL.0299-59-6345 FAX.0299-59-6347

E-mail : apple-ac@jcom.home.ne.jp Home-Page <http://apple-architects.jp/>

～展覧会企画学芸員と観る磯崎新展覧会・
水戸芸術館ギャラリーツアーに参加して～

■ 日立支部 近藤 あすか

2022年末に逝去した建築家・磯崎新氏の大規模回顧展・水戸芸術館での開催に際し、昨年12月に女性委員会では、磯崎氏が設計した芸術館タワー見学を合わせたギャラリーツアーを企画しました。芸術館様のご厚意で、「これからもぜひつながりを」と建築士会会員は展覧会入場料無料にして頂き、県内各地、県外からもご参加頂きました。

展覧会は企画を担当された学芸員の井関氏にご案内頂き、建築模型や図面、水彩画、映像と多岐にわたる磯崎氏の生涯を通じた建築に関わる活動がよくわかる大変充実した内容でした。展覧会后、水戸芸術館スタッフによる案内で館内のACM劇場やカスケード、塔の内部へ。展望台へ上がり100mの高さから水戸市内を眺めました。

磯崎氏がこれほど国内外問わず幅広く活動をされていたことに驚きました。個人的には、空気膜構造を取り入れた可動式のコンサートホールの発想を大変興味深く思いました。普段から見慣れている水戸芸術館、塔も、案内して頂くことで特別な想いが加わった建物となりました。アートショップでは、他県からいらしたお客様が「茨城には芸術館があるから十分ですよ。いいですね」と言われているのが聞こえ、地元においてなかなか気付かない茨城県の良さ、水戸市の良さを再発見した気分です。年末の慌ただしい時期かと思いますが、たくさんの参加者に来てくださり大変嬉しく思いました。建築士会での楽しい思い出がまたひとつ増えました。



井関氏によるご説明



作品鑑賞中

HITACHI ビルのミライに日立ビルシステム

入館もハンズフリー!

ビル設備まるごと管理!

エレベーターのほかにいろいろ?

エレベーター自動呼び出し?

スマートフォンとビルがつながる!

株式会社 日立ビルシステム 関東支社 〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1丁目4番73号

「ニホンミツバチの飼育入門 — 巣箱作り解説編 —」

■ ひたちなか支部 桑原 文子

前回開催したニホンミツバチの飼育入門セミナーが大変好評だったため今回は巣箱作り解説編として第2弾を開催しました。講師は前回に引き続き日和庵の久保田さんです。

西洋ミツバチとの違いや家族構成、繁殖(分蜂)、行動経路、捕獲方法、巣箱の設置条件、誘引種類、巣の構造、飼育の条件等幅広く説明していただき、初めて参加される方にも分かりやすく、2回目の方も楽しめる内容でとても充実した時間となりました。

また、実際に使用している巣箱をみながら解説していただき、設計図や材料表、必要な道具も説明していただけたので次の分蜂に向けて挑戦してみたくなりました。

農薬や除草剤が身近に使われるようになり、段々と数も減ってしまっている昨今。改めて環境について考えるよい機会となりました。ミツバチが安心して生きていける環境は私たちの生活にも密接に関係しています。まずは花の種を蒔き、ミツバチが活動できる場所を作ることから始めていけたらと思います。



セミナーの様子



巣箱



巣箱の解説

石の総合メーカー

《 営業品目 》

- ◆ 一般建築用石材の採掘・加工・販売・設計施工
- ◆ テラゾー等の人造石材の製造・販売・施工
- ◆ 記念碑、自然石造園等の加工販売・施工
- ◆ メモリアル製品の設計・販売・施工
- ◆ 建築内外工事・一般土木工事の施工
- ◆ セメント生コン販売代理・パイル販売代理



常陸大理石株式会社

代表取締役 梶山 治夫

○本社・工場 〒313-0042
茨城県常陸太田市磯部町132
☎0294-72-1234(代)

○東京営業所 〒113-0034
東京都文京区湯島2-2-1東邦深澤ビル/6C
☎03-3813-3951(代)

<http://www.stone.co.jp/>

万が一の 設計ミスに 備えて!!

経営安定化のために、

万が一の賠償請求への備えはできていますか？

近年の建築士法の改正により、
「保険加入等の賠償資力確保が努力義務」となっています。
また「発注者側」が契約の条件に
「保険の加入を求めてくる事例も増加」しています。

2025年4月施行
建築基準法
(4号特例縮小)
建築物省エネ法
の改正にも
対応

約6,500社の建築士事務所が加入する

建築士会
会員のための

建築士賠償責任保険 けんばい

特長

設計業務等のリスクに備えた建築士会会員のための補償制度です。

建築士の
ミスによる事故を
総合的にカバー



イメージ相違等で
発注者から受ける
訴訟費用も補償対象



情報漏えい補償や
労災補償などの
各種オプションもご用意^(*)

(*) サイバーリスク保険、業務災害総合保険、
請負業者賠償責任保険



日本建築士会
共済補償制度
WEB SITE

<https://kenchikushikai.aic-agt.co.jp/>



補償内容、
お見積りは
こちら



けんばい
新規加入の方

営業品目

(貯留式かんたん測溝)

コンクリート二次製品全般

函渠型側溝フリードレーン
大型積ブロック
浮上防止型グレーチング

公園資材

防災用かまど
防災用ベンチ
防災用シェルター
インターロッキングブロック
遊具一式

下水道用製品

耐震性スーパー BOX カルバート
アーチカルバート
ヒューム管カーブ用推進管
マンホール鉄蓋

建築資材

PHC パイル
地盤改良材

地下につくる水空間。

プラスチック貯留材

クロスウェーブ

クロスウェーブは雨水の
有効利用を提案します。

流出抑制

開発事業にともなう流出抑制調整池
区画整理や造成などの開発事業にともない、地下調整池の施工に活用し、雨水をその土地内で流出抑制します。

雨水利用

生活用水・工業用水・農業用水
生活雑水としては庭への散水や洗車用の水、トイレ洗浄水に、工業用水としては工場での利水に、農業用水としては作物への散水をはじめ洗浄水にも利用できます。

防火用水

防火水槽・防火備蓄用水
貯水量 40 トンクラスの防火水槽から、貯水量 1 万 m³クラスの大きな施設にも十分対応でき、震災時の緊急生活用水や消火用水としても備蓄できます。



汚染土の仮置場処理対策製品
土木建築資材の総合商社

株式会社 建友

代表取締役社長 浅野幸恵

本社 茨城県水戸市吉沢町 333-4 電話 (029) 247-8405 (代表) FAX (029) 248-0155
支店 茨城県鉾田市造谷 1529-99 電話 (0291) 37-1335 FAX (0291) 37-1335

E-mail:office@k-kenyu.co.jp

2018~2025



SHIBA
ARCHITECT
OFFICE

since 1967

株式会社 柴建築設計事務所

水戸市泉町 3-1-28 第二中央ビル 7 階
TEL 029 (227) 0222
FAX 029 (231) 0960

<http://www.shiba-arc.co.jp/>



一般社団法人
茨城県建築士会
<https://i-shikai.com>



携帯サイト

